







ぽいんと

夏の食事のポイント》(食べる)は、それは、食べる。

ポイント①ビタミンB群を含む食材を食べましょう!

gi まっき - しょうひ ま たいしゃ ひろうかいるく 夏はエネルギー消費が増えるので、代謝と疲労回復に vっぱっぱっぱんが一くん。 必要なビタミンB群を補給しましょう。

豚肉の赤身にはビタミンB 1 が多く含まれ、たまねぎ、にんにく、 にら、ねぎに含まれるプリシンの働きで一緒に摂ると吸収率が 意まりますよ。



ぽいんと ポイント②いつもとちょっと違った風味をプラス!

撃さで食欲がない時は、 梅肉やしも[^] たっぱいさせたい、 カルー粉で味つけするなどの工夫を して、食欲を取り戻しましょう!食欲が出てくれば、夏を乗り切る体力は自然に回復してきます。

ポイント3たんぱく質をとろう!

暑くて食欲が低下すると、ごはんやめん類などの主食だけの食事になりがち です。肉や魚、豆類、卵、乳製品などのたんぱく質を意識しましょう。



うなぎ、レバー、玄米、 ごま、カボカドなどにも

*** ふく 多く含まれています!

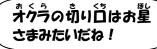


たなばた ぴ ら ふ

【米1合あたりの分量】

が料 しょうりょう しょうりょう 休料	
第 1合	
道 小さじ 2	
誤肉 60グラム	
たまねぎ 60グラ゚ム	
にんじん 45ゲラム	
オクラ 20ゲラム	
ューシ 25ゲラム	
鶏がらえーで 小さじ 1/2	
は対	





- ① ご飯は、鶏がらスープ1/2量、塩ひとつまみを いれて普通に炊く。
- 2 オクラを茹でて輪切りにしておく。
- ③ たまねぎ、にんじんはみじん切りにする。
- 4 鶏肉は細かく切って油で炒め、3も加えて炒め、 さらにコーンを加える。
- 5 ①のご飯を入れて炒め、残りの鶏がらスープと塩 で調味する。
- あく 5 あ オクラをちらしてトッピングする。。

《五感で「食」を楽しもう!》



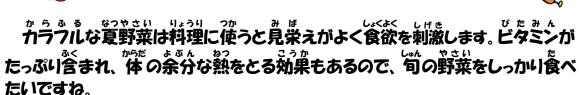


料理を味わう際、約8割が視覚からの情報に頼っておいしさを感じていると言わ れています。食べる前からおいしそうだと感じることで、食事を楽しみながら食べ

ちょうりきえ しょくざい み りょうり いろど も っ くふう ことで子どもの食へ 調理前に食材を見せたい、料理の彩いや盛い付けを工夫することで子どもの食へ の興味や関心が深まるでしょう。







すっやさいかれー 夏野菜カレーにとうもろこしを添えたり、ちぎったしなえにきゅうりやトマトを トッピングしてサラダを作ったい、お子さまと一緒に食を楽しんでみてはいかがで しょうか。



田原みそ入荷



世原みそって・・?

100%田原産の大豆を使用しています。5月末ごろに種をまき、6月に植え付けられ、 11月ごろに収穫、乾燥→選別→出荷を経て、1月中頃よりようやくみそ作りが始まります。 対料として大豆の他に塩と地場産の米こうじが使われ、四條畷市の食材に こだわって作られたみそです。 安心安全で 体 に良いものを提供したいという

たいをこめて、 給食に使用しています。